

いき(生き、息、意気)を大切にしています！



白永伸行 院長

病院で飼っているものを含め
犬は 7 頭、猫は 13 匹いま

【地域の中核医療を！】

平成 12 年に創業し、今年 23 年目を迎えます。開業前に 3 か所で占ってもらい誰も否定しなかったのがカタカナの「シラナガ動物病院」だったそうです。

シラナガ動物病院は地域の中核医療を目指しています。大病院にあるようなCTやエコー、放射線

治療などの高度医療設備を備え、整形外科や腫瘍治療、若い獣医師の受け入れといった人材育成などにも取り組んでいます。

診察中は飼育環境や飼い主さんの想いなどを聞きながら、個々の状況に応じた適正な飼育方法なども伝えています。



【予防が大事！】

温暖化もあり一年中、蚊やノミ、ダニを媒体とする病気に感染する危険があります。例えばマダニから感染するSFTFという病気はネコにうつりやすく、人間にも感染し亡くなられた方もいらっしゃいます。山口県は多い地域なので予防薬は通年で使う方がいいそうです。「外にいる動物には事故やケガのリスクも高くなるのでなるべく家の中で飼うのが望ましいですね」とのこと。

【ニーズは様々！】

生後5~6ヶ月の子犬を対象としたしつけ教室、犬と猫を中心の一時預かり（ペットホテル）、マイクロチップの埋め込みにも対応。さらにトリミング（持病があったりシニアの場合もご相談下さい）など様々なニーズにお応えします。



トリミング



しつけ教室

【“人”相手です！】

動物医療は動物相手のようですが、実は人間（飼い主）相手です。ペットの体調不良、すなわち体の痛みは飼い主さんの心の痛みになります。原因となる病気を治すことが、結果的に飼い主さんの心を軽くすることにつながります。

動物を助けられなかった時は辛いですが、飼い主さんが次の動物をまた連れて来られた時は、また頼っていただいたと嬉しく思います。

動物を飼っている方は是非、動物病院へ行く習慣をつけてください。動物の自覚症状は飼い主には分かりません。手遅れにならないためにも、定期的に病院へ行ってほしいです！

【明るい病院！】

治療目的以外の動物も来院するので院内は明るく保たれています。医療用制服はリラックスした雰囲気を作るため、犬のイラストなどスタッフが自由に選んでいるとか。

病気についての掲示より漫画「ジョジョの奇妙な冒険」の複製画が目を引きます！（あくまでも院長の趣味です!?)



健康な時も、
そうでない時も、
ずっと一緒に。

山口県と言えば
…フグ?!



■ DATA

【住所】周南市桜木 2-12-18
【TEL】0834-28-7800
【診療】9:00~12:00・15:00~19:00
※土曜 9:00~16:00
【休診】日曜・祝日
【駐車場】約 60 台
【HP】<https://www.shiranaga.jp/>
【FB】<https://www.facebook.com/shiranagaah>

WEB 受付
できます!

